

High School Human Rights

ヒューマン ライツ



(高校人権教育通信 第2号) 平成24年(2012年)8月17日

発行 長野県教育委員会教学指導課心の支援室

発行人 澤井 淳

1 はじめに

ご承知のとおり、他県において、いじめにあっていた中学生が自ら命を絶つという痛ましい事件が起きました。また、多くの高校生や中学生が、いじめによる大きな被害を受けていたり加害者になってしまったりしている事案が報道されています。こうした実態を踏まえ県では、県知事と県教育委員会委員長による「いじめを見逃さない長野県を目指す共同メッセージ」が今月7日付で発表されました。

そこで、本通信では、二学期の始まりに向けて、学級において短時間で実施でき、いじめの未然防止にもつながる対人関係力育成のためのワーク、そして、いじめの早期発見のため、先生方や保護者が利用できる簡単なチェックリストを紹介しします。ぜひご活用ください。

2 日常から、「自分をみつめる」「他者の心を想像する」「当事者として考える」指導を！

(1) 教材1 ゲームを通して、自分の思い込みに気づくことがあります。

次のa～fの文を意味が通じるように並び替え、この3人の関係を推理しましょう。

- a) 飛行場からの帰り道、車は大型トラックと衝突事故を起こしました。
- b) 外科医は「あっ、息子！これは私の息子だ」と悲鳴をあげました。
- c) 父親は彼の息子の運転する車に乗って、飛行場に向かいました。
- d) 手術は無事に終わり、彼は1ヶ月後に退院できました。
- e) 息子は病院に運ばれました。
- f) 父親はアメリカに出発しました。

(ヒント) A高校の話。理科の教育実習生の授業を参観に大学教授が来校する当日、教育実習生から大学教授の名前を聞いた高校では皆が驚きました。

これは「息子よ息子」というアクティビティ(活動)です。生徒たちは、活動中「あれっ？」と感ずることがあるのではないのでしょうか。生徒たちに日頃の対人関係を見つめ直させるとともに、思い込みや決め付けは偏見につながる可能性があること、偏見は差別に発展する可能性があることを理解させることに有効なワークのひとつです。

(2) 教材2 次のチェックシートは長野県男女共同参画センター作成のパンフレットの抜粋です。デートDVだけでなく、いじめ、暴力についても考えることができます。

～「カレ(カノジョ)を愛している自分をチェック！」～

- 相手が自分だけでなく、異性の友人とも仲良くしているところをみて嫉妬する。
- 相手が自分の意見に従わないことに不満を感じる。
- 相手に、何をするのか、誰と話しているのか、どこへ行くか、何を着るかなどについて指示したり、制限をする。
- 相手に、「オレ(私)とあいつ(あの人)どっちが大事？」と言ったことがある。
- 腹を立てた時、相手の目の前で物をたたいたり、壊したり、投げたりしたことがある。
- 腹を立てた時、相手の腕や肩をつかんだり、押したり、たたいたりしたことがある。
- 自分がいらしているとき、「おまえのせいだ」と相手を責めたことがある。
- 男性が女性をリードしなければいけないと思う。
- 女性は男性に劣っていると思う。
- 相手に、「おまえ(あなた)は俺(私)のもの」と言ったことがある。

ア チェックしてみましょう。

イ 「嫉妬」とはどういうことでしょうか。

ウ いらいらした時、「物をこわす」「相手の腕をつかむ」と、相手はどのように感じるでしょうか。

～「カレ(カノジョ)の行動をチェック!」～

- 相手は、あなたが電話をしているところを見たとき、電話を切ると「誰と話していたの?」と聞いてくる。
- 相手は、あなたに「バカ」「ブス」「キモイ」など、見下すようなことを言う。
- 相手は、あなたが他の用事で会えなかったとき、自分を優先しないといって機嫌が悪くなる。
- 相手は、頻繁に電話やメールをしてきて誰と一緒にいるのかチェックを入れてくる。
- あなたは、相手のことを怖いと感じることがある。
- 相手は時にとても優しく、時にはとてもいじわるな態度を見せる。
- ケンカした時、相手は「おまえ(あなた)が怒られるようなことするからだ」などといってあなたを責めることがある。
- 相手はあなたに、大事な話をはぐらかす。
- 相手はよく約束を破る。
- 相手は、あなたの携帯をチェックし、異性の友人からのメールやメモリーを「消せ!」と命令したり勝手に消されたことがある。

ア これまでにチェック項目のような行為をうけた時、どのように感じ、行動していたでしょうか。

イ 「私はどのように行動する?」

・電話の相手を聞かれたら・・・

① 相手の名前を答える ② 答えない ③ 「あなたに教える必要ないでしょ」

・「バカ」「ブス」「キモイ」など見下すようなことを言われたら・・・

① 言われたまま ② 「どうして」と問い返す ③ ケンカをする

3 いじめの早期発見に役立つ簡単なチェックリスト

生徒の様子チェックリスト ～ 学校用 ～

- 一人で廊下や職員室のそばをうろうろしている。
- 今まで一緒だったグループから外れている。
- 付き合う友人が急に変わった。
- 声が小さい、足が遅いなどと非難されることが多い。
- 冷やかされたり、バカにされることが多い。
- 悪口を言われても反発しない。
- よく持ち物がなくなる。
- 机に悪口などの落書きをされている。
- テストの成績が急に下がり始める。
- 学校や部活動を急に休み始める。
- その子の机や持ち物に触れることを嫌がる生徒たちがいる。
- 遅刻や早退が多くなる。
- おどおどしていたり、表情が暗く、無気力傾向が見られる。

学校での協働体制の中で、日々の生徒たちとの関わりの中で、また保護者との連携の中でご活用ください。

生徒の様子チェックリスト ～ 家庭用 ～

- 登校を渋ったり、頭痛や腹痛を訴えたりするようになった。
- 手足や顔などにあざや傷があっても、理由を言いたがらない。
- すぐに自分の部屋に閉じこもってしまう。
- 元気がなかったり、ふさぎこんだりしている。
- 学校の話や友人の話をしなくなった。
- 電話やケータイにでるのを嫌がる。
- 持ち物をなくしたり落としたと言うことが多くなった。
- お金を無断で持ち出したり、使い方が荒くなったりしている。
- 使い道のはっきりしないお金を欲しがるようになった。
- 弟や妹をいじめたり動物や物にあたったりするなど急に乱暴になった。
- 成績が下がったり、文字の筆圧が弱くなったりしている。
- いじめの話をすると強く否定する。

残暑厳しい季節柄、先生方、どうぞご自愛ください。
次号は、10月発行を予定しています。ご感想・ご要望をお寄せください。

